

**「文化芸術の力で大和市を輝かせるためには」今後の検討内容について**

前回の審議会でもいただいたご意見を踏まえ、施策の方向性を次のように整理しました。今後は、これを実現するための具体的な方策について検討を行いたいと考えています。

**1. エンパワーメント****①創造活動環境の整備**

市民の自立性を高め、自発的な創造活動を促進するための環境を整備する。

**【審議会委員の意見】**

- ・市民が自発的に行動できるようになることが重要である。
- ・芸術文化ホールの開館により、新たに設立された文化芸術団体に対する市の支援、関わり方について検討していく必要がある。
- ・旧図書館を活用し、市民が日常的に活動できる場を充実する。
- ・市民が自発的に多様なプロジェクトを立ち上げ、活動することが理想である。
- ・公園、広場などを活用し、芸術公演等を実施する。

**②文化芸術による市民交流の促進**

活気あるコミュニティの形成を図るため、文化芸術による市民交流を促進する。

**【審議会委員の意見】**

- ・誰もが気軽に楽しみ、市民が輝けるイベントを実施する。
- ・市民参加型の企画がキーワードとなる。
- ・文化芸術を触媒として、地域の人々とのつながりを深めたり、広めたりすることが望ましい。

**2. プロモーション****○文化芸術に関する情報発信力の強化**

文化芸術への興味、関心の喚起、参加意欲の向上を図るため、大和の文化芸術の魅力に注目してもらえるような情報発信を行う。

**【審議会委員の意見】**

- ・市内すべての文化芸術情報が網羅されているポータルサイトが必要である。
- ・大和市の輝きを市外の人たちに注目してもらうためには、情報発信力を強化する必要がある。

**3. 誇れる文化芸術事業****○大和の魅力、地域特性を活かした事業展開**

大和の文化的魅力、地域特性を活かし、独自性のある事業を展開する。

**【審議会委員の意見】**

- ・大和のゲニウス・ロキ（土地の記憶、魅力、雰囲気）をどう顕在化し、再認識させていくかが重要なポイントになる。
- ・古くからあるものに日本ならではのセンスで手を加える。
- ・歴史的に外国人が多いという文化的特性を活かす。
- ・市が抱える「負」を、文化芸術を通してポジティブなものに変化させる。
- ・「月見野遺跡」をはじめとする歴史的な遺跡、「YAMATOイラストレーションデザインコンペ」による全国の若いアーティストの招聘などによって新たな価値を創造する。
- ・大和固有の文化や地域の伝統行事に着目する。

## エンパワーメント

### 創造活動環境の整備

市民の自立性を高め、自発的な創造活動を促進するための環境を整備する。

### 文化芸術による市民交流の促進

活気あるコミュニティの形成を図るため、文化芸術による市民交流を促進する。

#### ※エンパワーメント

一人ひとりが本来持っている潜在力を湧きあがらせ、顕在化させて、活動を通して人々の生活、社会の発展のために発揮させていくという考え方。

創造活動の活発化、  
レベルアップ

大和の文化芸術への新たな期待  
創造力を刺激

## 市民・まちの 輝きの創出

## プロモーション

### 文化芸術に関する 情報発信力の強化

創造活動の内容や価値を顕在化させ、市内外の人々にその魅力に注目してもらえるような情報発信を行う。

## 誇れる文化芸術事業

### 大和の魅力、地域特性を 活かした事業展開

大和の文化的魅力、地域特性を活かし、独自性のある事業を展開する。

文化芸術への興味関心の喚起  
参加意欲の向上